



2017年9月 南アフリカ新聞第2号

SABONA

ニサボナ（こんにちは） 鈴木 壮太

夏休みが終わってよいよ2学期が始まりましたね。充実した夏休^{じゅうしゅう}みを過ごせましたか？宿題も無事に終わりましたか？

南アは冬の終わりが近づき、春に向けて気温が暖^{あたた}かくなってきています。今回は、私の住んでいる場所と学校の様子について紹介^{しょうかい}します。

ここに住んでいます！！



家の前①



外の水道



家の前②

ムプマランガ州というところに来ました。首都とは違い、大きな建物や立派なお店はここにはありません。何と言っても洗濯^{せんたく}が大変！外にある水道で手洗いをしなくてはなりません。

住んでいるところはとてものどかで、ご近所^{よさ}さんも優しくしてくれます。

今はスクマンスダル小学校というところで算数と英語の授業をやっています。幼稚園^{ようちえん}の年長から中学3年生の子どもたちがこの学校に通っています。

さて、アフリカの1日の小学校の様子を見てみましょう。

～スクマンスダル小学校の1日の様子～

7:00 登校



多くの子どもたちがだいたい朝の7時に学校に着きます。ちなみに登校班^{はん}はありません。このようにみんな制服^{せいふく}を着ています。

7:20 授業開始！



日本の小学校の多くは1つの授業が45分間ですが、南アでは1つ60分間の授業です。そして授業の間の休み時間はありません。朝の会や健康観察^{けんこうかんさつ}はなく、いきなり1時間目が始まります。9時20分までずっと授業です（3時間）…。3人で1つの机^{つくえ}を仲良く使います。

9:20 やっと休み時間！



みんなこの時間にお昼ごはんを食べます。早すぎる！給食を食べる子、お弁当を食べる子、売店でごはんを買う子、色々です。ごはんは毎日外で食べます。給食を食べたら自分で食器を洗います。

10:00 授業開始！

休み時間なし！授業が長くて、トイレに行きたいときに困ります…。

13:40 授業終了！



長い授業が終わると、片付けをし、そして当番がそうじをしてみんな下校します。帰りの会はありません。これがアフリカの小学校の1日のようでした。ずいぶん日本とは違いますね！

次回は南アのごはんや、物の値段^{ものねだん}について紹介します♪